



# がっこう ねこ学校のいたずらペーター

ウムラウフ=ラマチュ作 すぎやま か おり ピルヒ絵 とく ましよてん 杉山香織訳 徳間書店

ねこの町のねこ坂二十六番地に、ペーターというくろねこの男の子がいました。今日で、生まれて六しゅうか  
ん！ あしたは、はじめて小学校へ行くのです。

まだうんと小さくて、おっちょこちよいのペーターは、  
ねんどのねずみをかじったり、おやつミルクに頭から  
おちたり、しっぱいばかり。けれど、だれだって思わずすきになっ

てしまう、そんな子だったので。  
生き生きとしたカラーの挿絵も愛くるしい、オーストリアで八十年以上親しまれてきた物語です。

